



開講日程と場所

平成30年8月20日(月)9時～18時(5コマ)	終日	東北学院大学土樋キャンパス ホーイ記念館 H203 教室
21日(火)9時～18時(5コマ)	午前	学都仙台コンソーシアム サテライトキャンパス、 定禅寺通界限
	午後	東北学院大学土樋キャンパス ホーイ記念館 H203 教室
22日(水)9時～18時(5コマ)	終日	せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア

参加者数と内訳

参加数 11大学・短大・高専から 計85名 (仙台高等専門学校1～3年24名含む)

- └ 東北工業大学、尚絅学院大学、仙台大学、仙台白百合女子大学、東北生活文化大学、宮城学院女子大学、聖和学園短期大学、仙台高等専門学校、東北芸術工科大学、東北福祉大学、宮城大学

ゲスト講師

田中 徹 氏 仙台市まちづくり政策局政策企画部定禅寺通活性化室 室長

間庭 洋 氏 仙台市商工会議所 参与

米竹 隆 氏 定禅寺通街づくり協議会 事務局長

担当教員 (東北学院大学 地域協働教育推進機構)

松崎光弘特任教授、伊藤晋特任准教授、四宮千佳子特任助教、高橋美和特任助教、千葉真哉特任助教

講義の目標、内容

●目標

- ①自らの学習プロセスを説明できるようになる
- ②講義で取り扱う地域の課題を論理的に示すことができる
- ③異なる分野の考えを取り入れて、より多面的に課題を示せるようになる

●内容

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1. 定禅寺通の概要理解 | 6. 中間プレゼンテーション |
| 2. チームビルディング | 7. 定禅寺通の課題解決のための
アクションプランの設計 |
| 3. 定禅寺通の現状調査 | |
| 4. 定禅寺通の現状認識 | 8. 最終プレゼンテーション |
| 5. 定禅寺通の将来像と課題の設定 | |

授業の様子



①グループ作り



②調査の手法を学ぶ



③現状や将来像を仮に考えてみる



④仙台市や定禅寺通のまちづくりに取り組む方の話を聞く



⑤フィールドワークで自分たちの仮説を確かめる



⑥課題抽出の手法を学ぶ



⑦現状分析し、将来像や課題を考える



⑧中間プレゼンテーション



⑨課題解決のためのアクションプランを設計する



⑩最終プレゼンテーション。仙台市、まちづくりに取り組む方等からフィードバックを受ける



⑪ふりかえり



⑫3日間修了！

参加学生の声

- 大学や年齢、専攻が異なる人と関わることで、新しい発見があり、違った視点から物事を理解できた
- 自分たちの視点を定めてフィールドワークを行い、仮説検証、将来像と課題を洗い出し、解決のアクションプランを考える一連のプロセスを、体験をとおして学ぶことができた
- 参加前はアイデアベースでの考え方をしていたが、授業を終えたいまは、現状から考えられる課題というようにファクトベースで考えることができるようになった
- 初めは単位取得目的だったのだが、やっているうちにアイデアが閃いたりしてとても楽しかった。今は、やりがいしか感じない
- 他の学生と意見が異なるとき、根拠と理由をもって自分の意見を述べる力が身についた
- 短期間でスピーディーに学べる。教員からのフィードバックがあるため、力になる学びができる
- まちづくりに関わる方々のお話を聞くことに加え、フィールドワークで実践的に学ぶことができた